

第2回小金井市児童発達支援センター運営協議会 次第

日時：平成30年8月7日（火）

午前10時から

場所：前原暫定集会施設1階A会議室

- 1 開会
- 2 平成30年7月までの実績報告
- 3 事務局からの報告事項
 - (1) 市内中学校巡回の実施報告
 - (2) 講演会・研修会の開催報告
 - (3) 研修会の内容について
 - (4) 児童発達支援事業の利用者数について
- 4 平成31年4月利用開始者の募集日程について
- 5 運営協議会委員による事業評価について
- 6 外来訓練事業の今後の方向性について
- 7 事業の利用終了に係る取扱いについて
- 8 今後の開催日程について
- 9 その他
- 10 閉会

■配布資料

- | | |
|-----|---------------------------|
| 資料1 | 平成30年7月までの実績報告 |
| 資料2 | 講演会・研修会の開催報告 |
| 資料3 | 平成30年度講演会・研修会開催予定 |
| 資料4 | 平成31年4月利用開始者の募集日程（予定）について |
| 資料5 | 運営協議会委員による事業評価について |
| 資料6 | 外来訓練事業の今後の方向性について |
| 資料7 | 事業の利用終了に係る取扱いについて |
| 資料8 | 平成30年度運営協議会開催予定 |

児童発達支援センター運営協議会への実績報告

平成30年8月1日現在

	平成30年										平成31年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①相談支援事業（一般）	18件	14件	22件	23件									77件	
②相談支援事業（専門）	26件	38件	45件	48件									157件	
③相談支援事業（☎）	51件	48件	43件	46件									188件	

	平成30年										平成31年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
④児童発達支援事業	22人	22人	22人	22人									-	
⑤放課後等デイサービス	50人	50人	50人	50人									-	
⑥保育所等訪問支援事業	2人	1人	1人	2人									6人	
回数	2回	1回	1回	2回									6回	
⑦親子通園事業	11人	16人	16人	20人									-	
回数	3回	6回	9回	9回									27回	
⑧外来訓練事業	111人	119人	122人	124人									-	
回数	262回	279回	322回	327回									1,190回	

各事業の報告内容について

①相談支援事業（一般）	新規の相談の方が対象
②相談支援事業（専門）	継続相談の方が対象。計画相談等も含まれる。
③相談支援事業（☎）	相談者、関係機関等との電話での相談。予約受付は数に含まない。
④児童発達支援事業	登録者数
⑤放課後等デイサービス	登録者数
⑥保育所等訪問支援事業	登録者数及び実施回数
⑦親子通園事業	登録者数
⑧外来訓練事業	登録者数及び実施回数

講演会・研修会の開催報告

1 支援者研修

(1) 内容

幼児集団で気になる子への支援」～あなたの園ではどうしてる？～

(2) 開催日時

平成30年6月18日（水） 午後6時30分～午後8時30分まで

(3) 実施形式

グループワーク

(4) 参加者内訳

単位：人

幼稚園	13
公立保育園	11
私立保育園	34
学童保育所	6
保育室	1
障害児通所園事業所	2
合計	67

(5) アンケート結果（一部抜粋）

- 子ども達の日常の保育の中で「気になること」「困っていること」を公立・私立の保育士同士で話し合える貴重な機会になりました。
- 子どもの困った行動について、色々なパターンを知ることができました。その対応もセットで聞くことができ非常に良かったです。様々な年齢の子の対応も聞けて、知識が増えました。
- 日頃気になっていることや悩んでいることに対し、直接現場の声が聞くことができ問題の共有や解決方法をしっかり聞くことができたので大変有意義な時間が持てました。
- 様々な園の先生達がいるグループ構成になっていて、特に保育園での子どもの様子は普段知ることができないのでとてもよかった。
- 「きらり」でどのような訓練等をしているかなど「きらり」のことや子どものエピソードを聞いてみたいです。
- 巡回訪問を家庭的保育室など小さい園からの申し込みでもして欲しいです。園からの要請でも巡回訪問をして欲しいです。

2 一般市民向け講演会

(1) 内容

「ちゃんと人とつきあいたい」支援について

感情や行動のコントロールがうまくいかないために、他者とのコミュニケーションや集団での適応につまずきを抱えてしまう発達障害や知的障害のある子ども・成人に対する具体的な支援方法、社会性（ソーシャルスキル）を身につけてもらうトレーニングや練習について、日々の生活に取り入れ、定着させることの必要性とその方法の紹介。

(2) 講師

橋本 創一先生（東京学芸大学教育実践研究支援センター 教育臨床研究部門教授）

(3) 開催日時・場所

平成30年6月27日（水） 午前10時～正午まで

専門学校社会医学技術学院講堂

(4) 実施形式

講演

(5) 参加者数

94人

(6) アンケート結果（一部抜粋）

- 子どもの言動に対する分析がとても細かくて詳しく知ることができた
- 具体的に話していただいたので分かりやすく、実践につなげていけそうです。少しずつでも取り入れていけるようにしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 橋本先生の講演会をチャンスがあれば、ずっとお聞きしたかったので嬉しいです。ダウン症も含めて話して頂けて良かったです。基本的に家でのあり方、伝え方が大切なのだと感じました。
- 気になる子への対応方法やなぜ子どもたちがきらりを楽しみにしているのかなと思い参加させて頂きました。確かにと思ったり、自分が間違っていたのではないかなど自分の普段の関わり方を見直すきっかけになりました。
- 感情や行動のコントロールがうまくいかない子供のソーシャルトレーニングのことがわかりやすく、なるほどこれからそうしようということがたくさんありました。とてもためになる内容でした。時間に対して内容が多く、すべてを理解することが難しいと思います。数回に分けてやっていただくとありがたいと思います。

3 きらり保護者学習会

(1) 内容

「ペアレントトレーニングってなに？」

子どもの上手なほめ方、指示の出し方、困った行動への対応方法などを保護者の方が学んで、実践するためのプログラム

(2) 講師

きらり所属臨床心理士

(3) 開催日時・場所

平成30年6月29日（金） 午前10時～正午まで

きらり1階ホール

(4) 実施形式

講演

(5) 参加者数

40人

(6) アンケート結果（一部抜粋）

○ほめることでその後の行動を促すことができたり声かけの方法もやり方で感じ方の違いがあることがよく分かりました。すぐにとりくめることがたくさんあり参考になりました。

○いつも強めに言っていることに気づきました。さっそく実施してみます。新しいロールプレイおもしろかったです。

○まさに、今朝子供に言ってしまったエピソードが例になっていましたので、一番気になっていたことの対応方法が分かり本当に助かりました。実際に親同士でロールプレイングをするとこんなに分かるんだとよい経験ができました。

○きらりで子供の療育を受けていますが、本当は親や回りの大人が子供の感覚だったり、もっと学ぶ必要があるんだと思います。これから、色々なことを学んでいきたいです。

○具体的でわかりやすかった。違う視点で物事を考えることの大切さがわかった。

○今回は皆さん同じ気持ちの方が多かったので、自分だけではないと気づき、みんな悩んでいることなんだと知れてよかったです。このような機会を設けてくださりありがとうございます。

平成30年度講演会・研修会開催予定

種別	日程	テーマ	時間	講師	会場
一般 研修 向け	6/27 (水)	”ちゃんと人とつきあいたい”支援について 感情や行動のコントロールがうまくない子どもへのソーシャルスキルトレーニング	10:00～12:00	東京学芸大学 橋本創一先生	社医学 講堂
	1/29 (火)	未定	10:00～12:00	口腔リハビリテーションセンター Dr.菊谷	口腔リハ 研修室
支援者 研修	6/13 (水)	幼児集団で気になる子への支援 ～あなたの園ではどうしてる?～	18:30～20:30	ファシリテータ:きらり職員	宮地楽器 ホール
	11/29 (木)	未定	18:30～20:30	未定	
学保 習者 会	5/11 (金)	就学相談・小金井市の特別支援教育について	10:00～11:30	小金井市教育委員会職員	きらりホール
	6/29 (金)	ペアレントトレーニングってなに?	10:00～11:30	きらり 心理 藍田	
	11/27 (火)	家庭でできる運動発達を促す遊び	10:00～11:30	きらり PT 中山	
ペア トレ	4～6月 10～12月	ペアトレ 幼児 前期・後期 各7回シリーズ	10:00～12:00	きらり心理 岡野	きらり会議室
	4～6月 10～12月	ペアトレ 学齢児 前期・後期 各7回シリーズ	10:00～12:00	きらり 心理 藍田	

平成31年4月利用開始者の募集日程(予定)について

事業	10	11	12	1	2	3
児童発達支援			利用承諾書を送付※2			
放課後等デイサービス	新規利用希望者の一般相談開始 ※1	利用希望申請の受付 ※2、3		利用承諾書を送付		利用承認 利用契約の締結等 ※2
外来訓練				利用承諾書を送付		
親子通園				利用承諾書を送付		

※1 きらりを利用したことがない方のみ

※2 児童発達支援事業を前年度から引き続き利用する場合は必要なし

※3 12月以降も利用申請は随時受付ます

運営協議会委員による事業評価について

1 評価対象事業

- (1) 児童発達支援事業
- (2) 放課後等デイサービス事業
- (3) 外来訓練事業
- (4) 親子通園事業

2 評価項目

- (1) 職員は熱心に業務に取り組んでいるか？
- (2) 子どもたちは楽しく事業を受けられているか？
- (3) 事業計画に沿った運営がされているか？
- (4) 清潔に保たれているか？
- (5) 事故の無いように配慮されているか？
- (6) 事業内容を十分理解しているか？
- (7) 質問に明確に答えられているか？
- (8) 働きやすい現場となっているか？
- (9) 児童だけでなく保護者等への配慮はされているか？
- (10) 総合評価

事業見学

職員ヒアリング

3 評価基準

十分である

概ね十分である

どちらともいえない

やや不十分である

不十分である

4 評価方法

- (1) 職員へのヒアリング
- (2) 事業見学

5 日程

11月～12月を予定

外来訓練事業の今後の方向性について

1 課題

- (1) 年度当初の利用希望者が増加し、年度途中からの利用申込に対応できない可能性がある。
- (2) 月3回枠を確保しているが、3回の利用に至らない利用者があり、稼働率が85%程度となっている。

2 前回の議論

- (1) 全員一律に月2回までとするのは望ましくない。
- (2) 利用契約の際に、きりりから利用率や待機のことについて一層の周知を行うことで、稼働率を上げていくべきである。

3 利用回数に関する今後の方策案

案1 現状のまま月3回の訓練回数を確保する。

受入可能者数：130人前後

案2 全員月2回の訓練回数に変更する。

受入可能者数：180人前後

案3 年齢によって訓練回数の上限を変更する。

例 2～4歳：上限月3回 5～6歳：上限月2回 など

4 利用回数変更の場合の適用時期

案1 平成31年度から

案2 平成32年度以降

児童発達支援事業の利用終了に係る取扱いについて

○小金井市児童発達支援センター条例

(利用承認の取消し等)

第9条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、利用を停止し、もしくは制限し、又は利用承認を取り消すことができる。

(1) 前条第2項第2号又は第3号に該当することとなったとき。※

(2) 災害等により施設が利用できなくなったとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、指定管理者が特に必要と認めるとき。

※ (1)の前条第2項第2号又は第3号は以下の通り

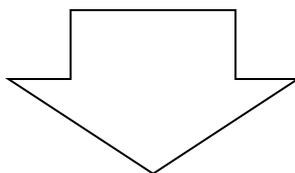
(2) 公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。

(3) 事業を利用しようとする者が感染性の疾患を有するとき。

○小金井市児童発達支援センター条例施行規則

(利用承認の取消し等)

第7条 指定管理者は、条例第9条の規定により利用を停止し、もしくは制限し、又は利用承認を取り消す決定をしたときは、利用取消し等通知書により利用者に通知しなければならない。



今後の取扱い案

児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、外来訓練事業及び親子通園事業については、引き続き3ヵ月以上利用がない場合に、指定管理者の判断により利用を停止又は承認の取り消しをする。

平成 3 0 年度運営協議会開催予定

1 年間実施回数

4 回

2 次回以降の予定

回	開催日	時間	場所
第 3 回	平成 3 0 年 1 1 月 6 日 (火)	午前 1 0 時から正午まで	未定
第 4 回	平成 3 1 年 2 月 1 2 日 (火)	午前 1 0 時から正午まで	未定